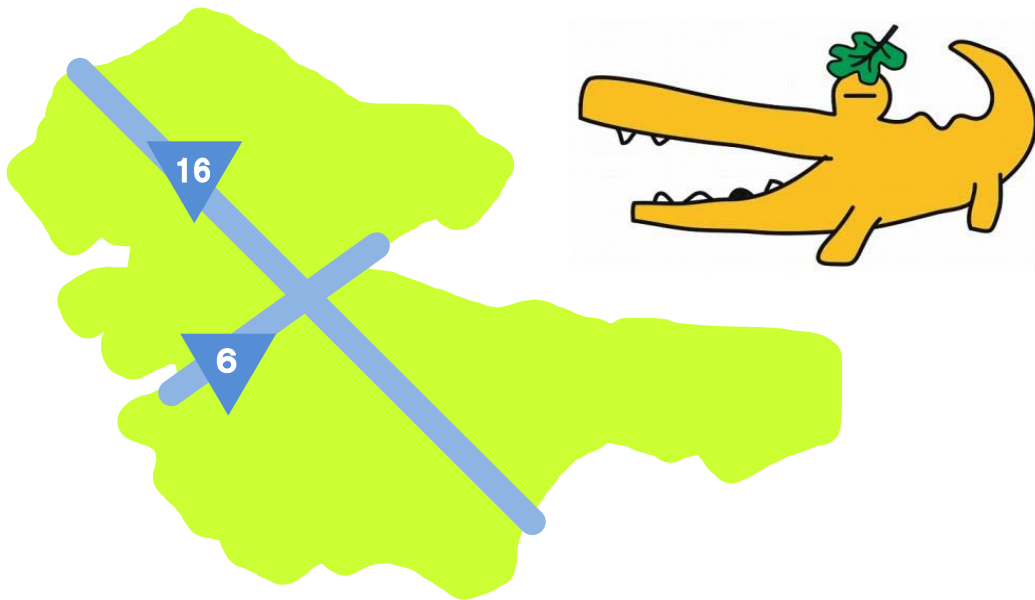


平成26年度

柏市の わかりやすい 予算



予算の「仕組み」と「主な事業」

平成23年度から、予算の概要をわかりやすく解説した「柏市のわかりやすい予算」を発行しています。市役所が法律に沿って作成する予算書は、一般的に聞きなれない用語や数字が整然と並んでいてわかりにくい作りとなっているため、この冊子では、表やグラフを交えながら、わかりやすくお知らせすることを心掛けています。

予算とはお預かりした税金をどのように使うかを決めることです。市が行う事業はたくさんありますが、限られた財源の中で、必要性や優先順位を考えながら事業を選択しています。

この「わかりやすい予算」を通して、どんな事業が行われているか、どれくらいの費用がかかっているかを知っていただき、今まで以上に市政に関心をもっていただきたいと思います。その上で、「この事業は、こんなに費用がかかっているなら問題だ」、「この事業の費用を、あの事業に回したほうが全体としては望ましい」などの具体的で建設的な議論につながることを期待しています。

平成26年4月
柏市長 秋山 浩保

— 目次 —

基礎知識～予算とは～	1
歳入・歳出	4
平成26年度予算編成のポイント	9
平成26年度の主な事業	10
資料集	17



基礎知識 ～予算とは～



予算って、何ですか？

予算とは、1年間の収入と支出を見積もることです。

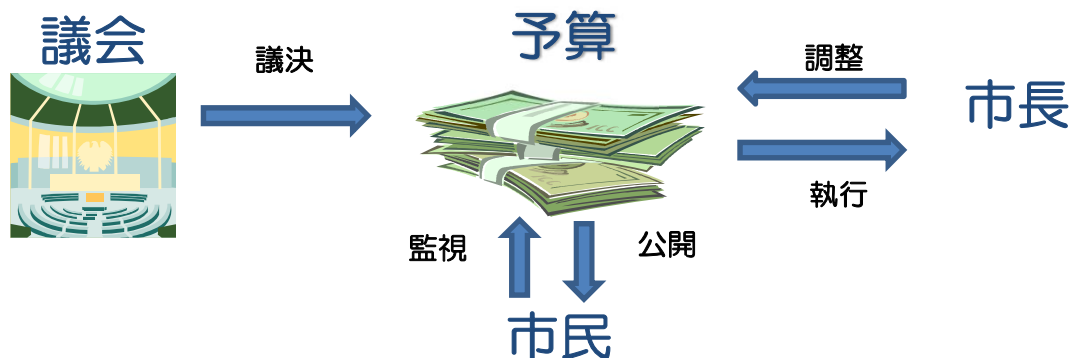
新しい年度が始まる前に、1年間（4月から翌年の3月まで）にどのくらいの収入があるか、その収入をもとにして、どのような行政サービスを行うのかを計画し、その費用を見積もります。これらの内容をまとめたものが予算書です。柏市に入ってくるお金のことを「歳入」、使うお金のことを「歳出」と呼んでいます。



予算は、誰が決めるの？

市長が予算案を作り、市議会へ提出します。そして、市議会の審議と議決によって、予算が成立します。

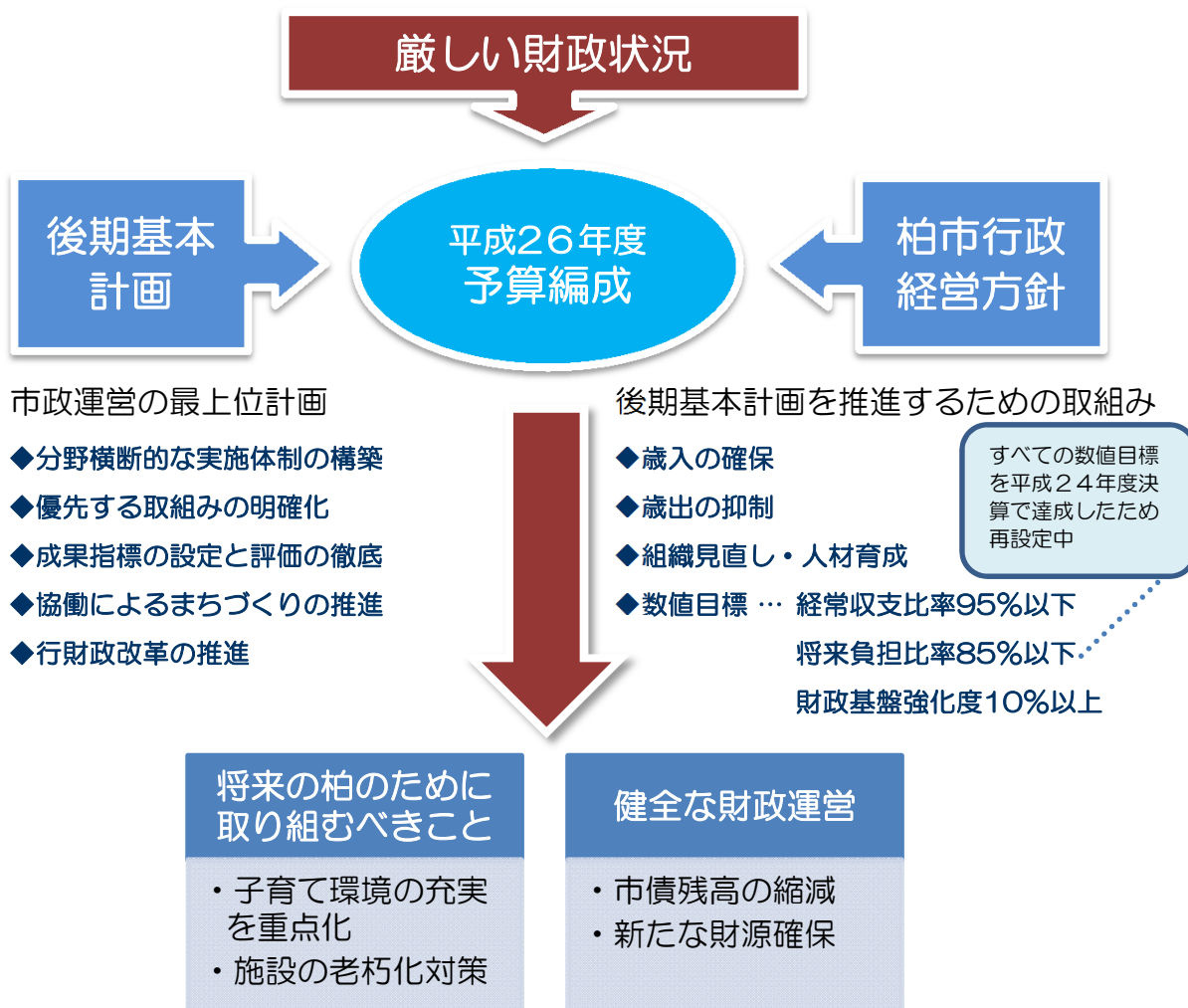
市長は、各担当部署の案を自分の考えにそって予算案としてまとめ、市議会に提案します。市民を代表する市議会議員は、提案された予算案をいろいろな面から審議した上で、市議会の議決により予算を決めます。





予算ってどうやって決めるの？

財政状況や市が定めた計画などに沿って決定します。限られた財源を有効活用するため、何をやって何をやらないかの優先順位をつけることが重要です。



一度決めた予算は、変えられないの？

変えられます。補正予算といって、6月、9月、12月、3月の議会で変えることができます。

台風や地震などの自然災害の影響で、当初見積もった経費では足りなくなるなど、予定外の経費増加がある場合には、それに対応しなければなりません。その場合は、変更する予算案をつくり当初予算と同じように市議会へ提出します。

例えば… 平成26年3月には、小中学校の耐震補強工事や区画整理事業、基金の積立てなどで約29億円を増額しました。



各会計の予算規模は、どのくらいあるの？

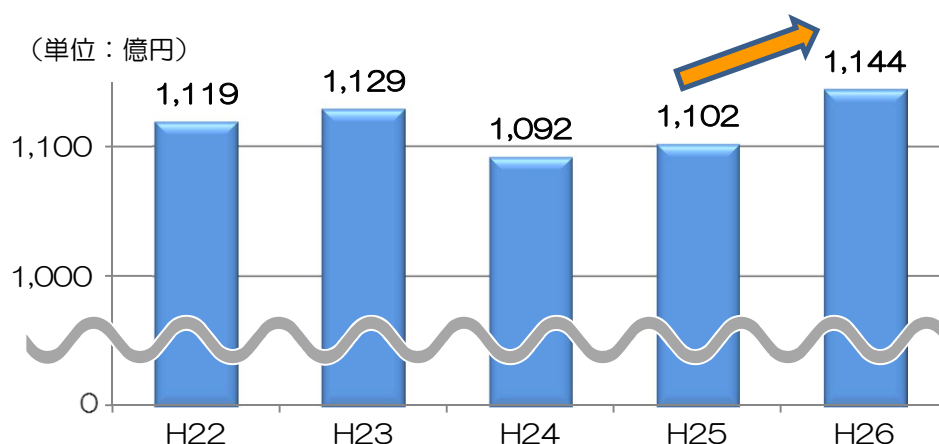
平成26年度は、次の金額を計上しています。

区分		予算額	前年度比 (増減額)	事業内容
一般会計		1,143億5,000万円	41億9,000万円	
特別 会計	国民健康保険事業	412億2,000万円	6億8,800万円	柏市の国民健康保険に加入している方の医療費を給付
	公設市場事業	9億1,800万円	3億2,100万円	公設市場の管理運営
	駐車場事業	3億8,700万円	1,900万円	柏駅東口の市営駐車場の管理運営
	介護老人保健施設事業	8,900万円	△1,800万円	介護老人保健施設「はみんぐ」の管理運営
	介護保険事業	207億7,000万円	17億7,900万円	65歳以上の要介護・要支援者の方への保険給付
	北柏駅北口土地区画整理事業	5億4,200万円	4億2,700万円	北柏駅北口の土地区画整理事業を実施
	学校給食センター事業	4億3,500万円	△3,000万円	沼南地域の小中学校（11校）に給食を提供
	母子寡婦福祉資金貸付事業	3,900万円	1,200万円	母子寡婦の方への貸付け
	後期高齢者医療事業	38億2,100万円	1億3,300万円	75歳以上の方の医療費を給付
企業 会計	病院事業	7億9,490万円	8,620万円	市立柏病院の管理運営
	水道事業	124億4,500万円	7億800万円	水道水の供給及び水源・水道管の整備・維持管理
	下水道事業	163億2,400万円	皆増	雨水・汚水管の整備及び維持管理

※平成26年度から下水道事業特別会計が企業会計へ移行

■一般会計予算額の推移

平成26年度予算は、前年度より増加しました。





歳入



一般会計には、どのような歳入があるの？

一般会計の歳入には、市税や国・県からの補助金、銀行からの借入れや施設の使用料などがあります。

■一般会計歳入予算

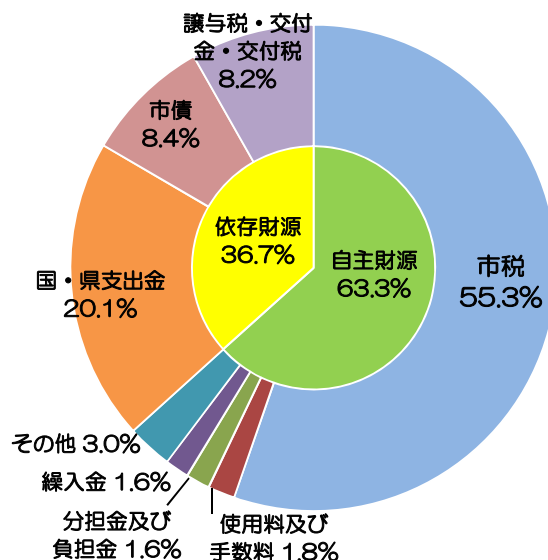
項目	説明	金額	前年度比 (増減額)
自主財源	市が自主的に調達できる収入のことです。	724億2,825万円	20億4,769万円
市税	皆さまが柏市に納めた税金です。	632億200万円	17億4,900万円
分担金及び負担金	事業にかかる経費の一部を受益の程度に応じて利用者に負担していただいているお金です。	18億579万円	1億5,483万円
使用料及び手数料	施設の利用や証明書を発行する際にいただいているお金です。	20億1,658万円	4,776万円
繰入金	各種基金（貯金・運用資金）を取り崩して使うお金です。	18億607万円	4億7,248万円
その他	寄付金、不動産売り払いなどの財産収入、諸収入、前年度からの繰越金などです。	35億9,781万円	△3億7,638万円
依存財源	国や県から交付されたり、割り当てられる財源や市債（借金）のことです。	419億2,175万円	21億4,231万円
譲与税・交付金・交付税	皆さまが国に納めた税金の一部です。使いみちは自由です。	94億500万円	7億4,000万円
国・県支出金	皆さまが国に納めた税金の一部です。使いみちは決められています。	229億4,875万円	16億2,691万円
市債	銀行などからの借入れ（借金）です。	95億6,800万円	△2億2,460万円
計		1,143億5,000万円	41億9,000万円



ここがポイント

6割が自主財源

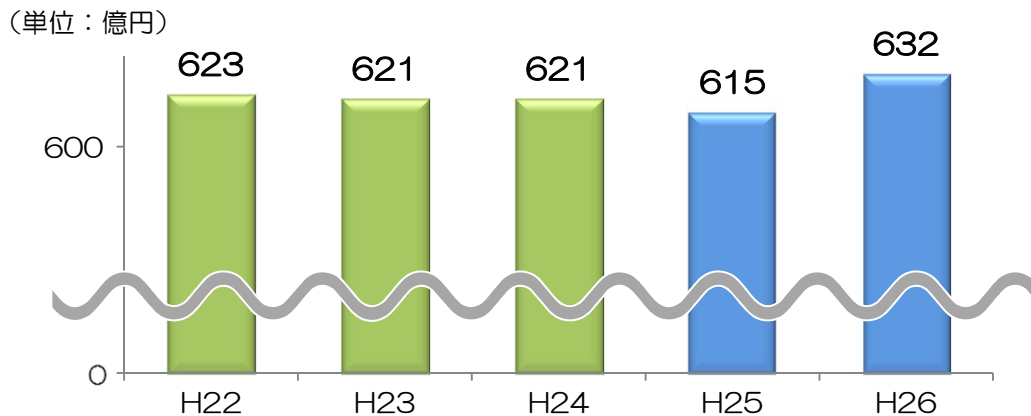
自主財源が多いほど、財政が安定し、自主的な事業をより多く行うことができます。自主財源の多くは市税です。このため、定住促進や企業誘致を推進し、経済の活性化に取り組む必要があります。





柏市の税収は、増えているの？

市税収入は、減少傾向にありましたが平成26年度は、景気回復の影響により増加が見込まれます。



※平成24年度までは決算額、平成25年度からは予算額の数値です。



ここがポイント

2つの増加要因

- ① 法人市民税：企業の収益改善により約8億円増
- ② 固定資産税：家屋の新築や増築の増加により約6億円増



柏市に入る税収は、何種類あるの？

柏市に直接入る税（市税）は、7種類あります。

■市税の種類

項目	説明	金額	前年度比 (増減額)
個人市民税	市民の方が給与などの所得に応じて納める税です。	265億200万円	2億9,200万円
法人市民税	柏市内の会社が収益などに応じて納める税です。	43億円	8億4,000万円
固定資産税	土地や家屋などを所有している方が納める税です。	232億5,000万円	5億8,700万円
軽自動車税	軽自動車などを持っている方が納める税です。	3億3,400万円	1,500万円
市たばこ税	たばこを買った方が納める税です。	26億2,700万円	△6,700万円
事業所税	市内の一定規模以上の会社が納める税です。	12億2,600万円	800万円
都市計画税	市街化区域に土地や建物を持っている方が納める税です。	49億6,300万円	7,400万円
計		632億200万円	17億4,900万円



歳出

【目的別】



どんな分野（目的）の歳出があるの？

民生、土木、教育などの分野に分けて支出します。

■一般会計歳出予算（目的別）

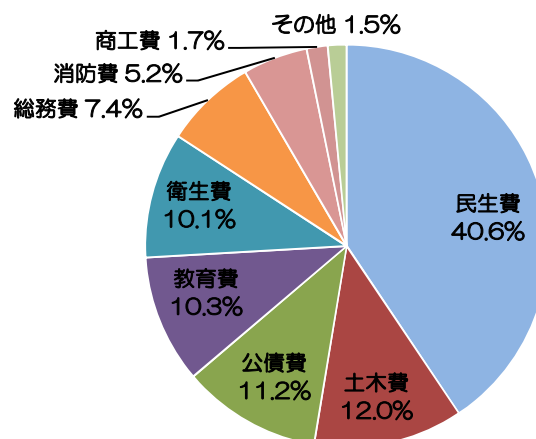
項目	説明	金額	前年度比 (増減額)
議会費	議員の報酬や議会事務局職員の人件費、議会運営などにかかる経費です。	6億9,166万円	△421万円
総務費	庁舎などの管理、財政管理、市税の賦課徴収、戸籍など市役所の一般的な仕事にかかる経費です。	84億3,993万円	△8,555万円
民生費	児童、高齢者、心身障害者などの支援や生活保護などにかかる経費です。	464億7,309万円	39億6,046万円
衛生費	医療、公衆衛生、精神衛生、ごみなどの一般廃棄物の収集処理などにかかる経費です。	115億5,572万円	772万円
労働費	労働者の福祉向上や就労支援などにかかる経費です。	8,176万円	△933万円
農林水産業費	農林漁業の振興、技術の普及などにかかる経費です。	6億1,761万円	△2,358万円
商工費	商工業の振興、中小企業の育成、企業誘致などにかかる経費です。	19億9,622万円	58万円
土木費	道路、河川、住宅、公園などの公共施設の整備や維持管理にかかる経費です。	136億6,782万円	7億8,635万円
消防費	火災、風水害、地震等の災害から市民を守るための経費です。	59億46万円	5億7,414万円
教育費	学校の建設・管理、生涯学習、文化財保護など教育行政にかかる経費です。	117億5,967万円	4億1,028万円
災害復旧費	大雨、暴風、地震などの災害により、被災した施設の復旧にかかる経費です。	0	△7億1,766万円
公債費	事業を行うために国や金融機関から借り入れた市債（借金）の返済金です。	127億6,527万円	△7億2,191万円
諸支出金	他の支出科目に含まれない経費をまとめたものです。	79万円	△8,729万円
予備費	緊急に支出を必要とする場合に備えて用意しているお金です。	4億円	1億円
計		1,143億5,000万円	41億9,000万円



ここがポイント

民生費が約4割を占めています。

平成26年度は、民生費で消費税引き上げに伴う給付措置である臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金を計上したほか、土木費で道路や橋の補修事業を拡大したことにより前年度より増額しています。



【性質別】



どんな性質の経費に分類できるの？

歳出は、人件費などの性質別に分けると、違った観点から特徴を見ることができます。

■一般会計歳出予算（性質別）

項目	説明	金額	前年度比 (増減額)
義務的経費	毎年必ず支出しなければならない経費です。	626億5,538万円	7億2,125万円
人件費	職員の給料などにかかる経費です。	231億7,209万円	△1億658万円
扶助費	生活保護費、障害者支援費などの福祉や医療にかかる経費です。	267億1,822万円	15億4,950万円
公債費	事業を行うために国や金融機関から借り入れた市債（借金）の返済金です。	127億6,507万円	△7億2,167万円
投資的経費	道路、学校などの建設や大規模改修など都市基盤の整備にかかる費用です。	108億4,664万円	8億3,342万円
普通建設事業費（補助）	普通建設事業のうち国からの補助があるものです。	51億298万円	8億3,580万円
普通建設事業費（単独）	普通建設事業のうち国からの補助がないものです。	57億4,366万円	7億1,528万円
災害復旧事業費	大雨、暴風、地震などの災害により、被災した施設の復旧にかかる経費です。	0	△7億1,766万円
その他の経費		408億4,798万円	26億3,533万円
物件費	光熱水費、消耗品費、通信運搬費、委託料などです。	199億2,372万円	7億9,755万円
維持補修費	施設の維持管理にかかる経費です。	8億2,275万円	△568万円
補助費等	一部事務組合に対する負担金などです。	102億5,958万円	33億6,695万円
積立金	各種基金（貯金・運用資金）への積立金です。	1億2,710万円	2,075万円
投資・出資金	北千葉広域水道企業団・病院事業会計・下水道事業会計に対する出資金です。	10億7,202万円	9億4,650万円
貸付金	中小企業融資資金預託金など市が一時的に貸し出す経費です。	14億8,086万円	0
繰出金	特別会計の収入を補うための経費です。	67億6,195万円	△25億9,074万円
予備費	緊急に支出を必要とする場合に備えて用意しているお金です。	4億円	1億円
計		1,143億5,000万円	41億9,000万円



ここがポイント

必ず支出しなければならない義務的経費が、約6割を占めています。平成26年度は、市民文化会館の改修などを予定しているため、普通建設事業が前年度より増額しています。



市民1人当たり、いくら使われているの？

市民1人当たり、約28万円になります。

(平成26年3月1日現在の常住人口：406,813人)

■一般会計歳入予算

項目	金額(円)
市税	155,359

■一般会計歳出予算(目的別)

項目	金額(円)
議会費	1,700
総務費	20,746
民生費	114,237
衛生費	28,406
労働費	201
農林水産業費	1,518
商工費	4,907
土木費	33,597
消防費	14,504
教育費	28,907
公債費	31,379
諸支出金	2
予備費	983
計	281,087

■一般会計歳出予算(性質別)

項目	金額(円)
義務的経費	154,015
人件費	56,960
扶助費	65,677
公債費	31,378
投資的経費	26,662
普通建設事業費(補助)	12,544
普通建設事業費(単独)	14,118
災害復旧事業費	0
その他の経費	100,410
物件費	48,975
維持補修費	2,023
補助費等	25,219
積立金	313
投資・出資金	2,635
貸付金	3,640
繰出金	16,622
予備費	983
計	281,087

★ ここがポイント

柏市に納めた税金約16万円に、国・県の補助金などを加えた金額を財源として、市民1人当たり約28万円の事業が行われます。

平成26年度予算編成のポイント

柏市が特に力を入れること

重要

【子育てに力を入れます。】

- ◆私立認可保育所5園、こどもルーム1か所を整備
- ◆子ども医療費などの助成を充実
 - ┌ 通院費用の助成を中学3年生まで拡大
 - └ B型肝炎予防接種費用の助成を開始
- ◆学校図書館指導員・サポート教員を増員、小学校に理科教育支援員を配置
- ◆いじめ問題対策連絡協議会を設置、専門アドバイザーを配置

【環境配慮への取り組みを推進します。】

- ◆断熱窓に加え、太陽光パネルやエネファーム等の設置費用を新たに助成
- ◆道路照明灯（4,200基）をLED化

【施設を長期間使用できるように改修を行います。】

- ◆公共施設の保全工事を実施
- ◆道路橋梁の長寿命化を推進

重点施策

「市民が安全・安心に暮らせるまち」・「市民が安心して、子どもを産み育てられるまち」を目指して、次の施策を重点的に推進します。

I 子育て環境の充実

II 安全安心対策

III 低炭素のまちづくり

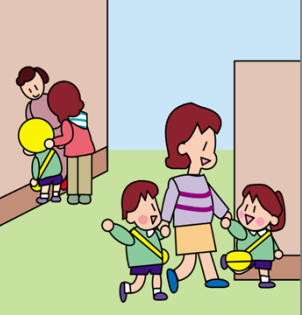
IV 公共施設・インフラ
老朽化対策

V その他


それぞれの主な事業は
次のページから。



新規


私立幼稚園長時間預かり保育等の運営支援		P244		
	担当課	保育運営課		
	事業費	1,858万円		
	財源	補助	1,858万円	
		借金		
市				
長時間預かり保育を実施する私立幼稚園の運営費を補助します。				

拡大


子ども医療扶助		P262		
	担当課	こども福祉課		
	事業費	11億164万円		
	財源	補助	4億5,044万円	
		借金		
市		6億5,120万円		
小学3年生までの通院費用の助成を、平成26年8月から中学3年生までに拡大します。				

「学力向上」


拡大

学校図書館活用の推進		P438		
	担当課	指導課		
	事業費	5,638万円		
	財源	補助		
		借金		
市		5,638万円		
子どもの読書活動や調べ学習を推進するため、学校図書指導員を増員します。				


拡大

理科教育支援員の配置		P441		
	担当課	指導課		
	事業費	3,943万円		
	財源	補助		
		借金		
市		3,943万円		
実験や観察に興味を持ち、学ぶ意欲を育てるため、理科教育支援員を増員し、小学校にも配置します。				

拡大

サポート教員の配置		P453 P460		
	担当課	学校教育課		
	事業費	1億3,797万円		
	財源	補助		
		借金		
市		1億3,797万円		
少人数教育を中心に、きめ細やかな学習を展開するため、サポート教員を増員します。				

拡大

放課後子ども教室の推進		P477		
	担当課	生涯学習課		
	事業費	1,049万円		
	財源	補助	240万円	
		借金		
市		809万円		
放課後の居場所として、地域の人が学習支援をしています。今後は、学びの場として重点化します。				


■先生を増やします。

	H25	H26	増減
学校図書指導員	28人	57人	29人増
理科教育支援員	20人	41人	21人増
サポート教員	41人	52人	11人増


理科教育支援員を新たに小学校に配置します。

「いじめ対策」

拡大

生徒指導の推進		P442	
	担当課	指導課	
	事業費	2,141万円	
	財源	補助	
借金			
市		2,141万円	
いじめ、問題行動、トラブル等に対する適切な指導・支援を実施します。			


新規

きぼうの園（適応指導教室）建替え		P447	
	担当課	教育研究所	
	事業費	9,678万円	
	財源	補助	5,000万円
借金			
市		4,678万円	
電話相談・面接相談を併設し、小学生の受け入れを一層推進し、支援体制の充実を図ります。			


Ⅱ 安全安心対策 【市民が安全・安心に暮らせるまちづくり】

「医療・福祉」


新規

生活困窮者等総合相談		P161	
	担当課	生活支援課	
	事業費	5,584万円	
	財源	補助	5,584万円
借金			
市			
困窮状態から早期に脱却することを目的とする相談支援・就労準備支援・家計相談支援等を実施します。			

拡大

地域包括ケアシステムの推進		P167	
	担当課	福祉政策課	
	事業費	3,941万円	
	財源	補助	1,100万円
借金			
市		2,841万円	
柏地域医療連携センターを拠点とし、在宅医療と医療介護の多職種連携を推進します。			

拡大


予防接種の助成		P257	
	担当課	地域健康づくり課	
	事業費	8億5,637万円	
	財源	補助	382万円
借金			
市		8億5,255万円	
定期予防接種に加え、新たに風しん抗体価検査（抗体価が低い場合はワクチン接種費用を助成）、子どものB型肝炎予防接種の費用を助成します。			

新規

（病院会計）市立病院の基本設計		企業会計	
	担当課	医療公社管理課	
	事業費	6,318万円	
	財源	補助	
借金			
市		6,318万円	
市立病院の建替えのための設計を行います。			


「消防・防災・耐震関連」


新規

市民文化会館の改修		P181		
	担当課	市民文化会館		
	事業費	12億1,440万円		
	財源	補助	6,340万円	
		借金	10億4,250万円	
市		1億850万円		
大ホールの耐震補強工事、大・小ホールの舞台音響・照明設備等の改修工事を実施します。				

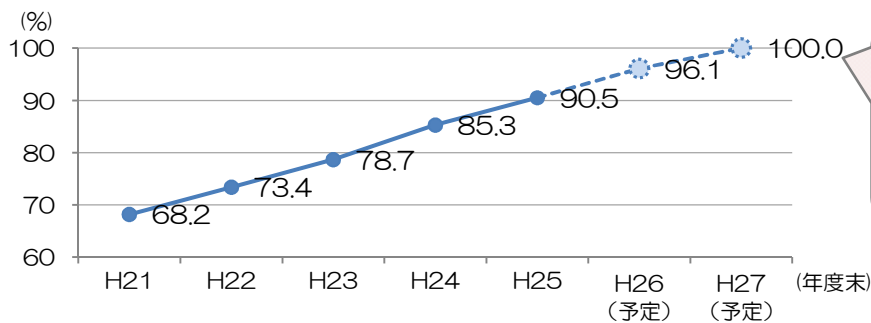
女性消防団員の配置		P424		
	担当課	消防局総務課		
	事業費	176万円		
	財源	補助		
		借金		
市		176万円		
平成26年4月から、柏市で初となる女性消防団員14名を消防団本部付団員として配置します。				

新規

小中学校の耐震補強		P455 P462		
	担当課	学校施設課		
	事業費	1億2,195万円		
	財源	補助	2,518万円	
		借金	7,940万円	
市		1,737万円		
小中学校の耐震化のための設計等を実施します。 (平成25年度2月補正で11億5,110万円を前倒しで実施)				

(市場会計) 公設市場施設の改修		P612		
	担当課	公設市場		
	事業費	2億6,650万円		
	財源	補助	5,467万円	
		借金	1億8,850万円	
市		2,333万円		
青果棟耐震改修・花き棟改修工事を実施します。 (平成26・27年度継続)				

■学校の耐震化率



平成27年度までに学校施設の耐震化率が100%となるよう、耐震化工事を計画的に進めます。

「放射線対策」

放射線量の定期モニタリング		P278 P402	
	担当課	放射線対策室・公園管理課	
	事業費	1,132万円	
財源	補助		
	借金		
	市	1,132万円	
<p>道路・駅周辺・通学路、公園などの空間放射線量を定期的に測定し、結果を公表します。</p>			

ホールボディカウンター測定費用の助成		P285	
	担当課	総務企画課	
	事業費	44万円	
財源	補助	12万円	
	借金		
	市	32万円	
<p>妊婦及び高校生以下の年齢の方を対象に、ホールボディカウンターによる内部被ばく測定に要した費用の一部を助成します。</p>			

農作物等の放射性物質検査		P288 P334他	
	担当課	生活衛生課・農政課・消費生活センター	
	事業費	1,594万円	
財源	補助		
	借金		
	市	1,594万円	
<p>市内農産物や市場流通食品及び市民が持ち込む食品などの放射性物質検査を実施します。</p>			



Ⅲ 低炭素のまちづくり 【人と環境にやさしい低炭素都市のまちづくり】


エコハウス促進総合補助		P277		
	担当課	環境政策課		
	事業費	2,530万円		
	財源	補助	530万円	
		借金		
		市	2,000万円	
<p>住宅の省エネ化・創エネ化を進めるため断熱窓に加え太陽光パネル・エネファーム等の設置に対する補助を新たに行います。</p>				

道路照明灯のLED化		P371		
	担当課	道路維持補修室		
	事業費	6,300万円		
	財源	補助		
		借金		
		市	6,300万円	
<p>道路照明灯（4,200基）のLED化を実施します。（総事業費6億3,000万円）</p>				

Ⅳ 公共施設・インフラ老朽化対策

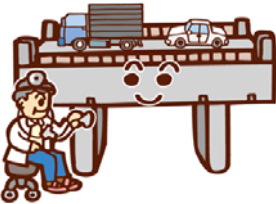
施設の長寿命化を図るため、必要な改修を行います。

拡大

公共施設の保全		P207 P240他	
	担当課	地域支援課・保育運営課・(消防)総務課	
	事業費	1億5,245万円	
	財源	補助	
借金			
市		1億5,245万円	

施設の老朽化に対応するため、近隣センター・保育園・消防署の保全工事を行います。

拡大

道路橋梁の長寿命化		P376	
	担当課	道路維持補修室	
	事業費	3億910万円	
	財源	補助	1億6,995万円
借金		1億2,500万円	
市		1,415万円	

橋を定期的に点検診断し計画的に維持補修することで、長寿命化を図ります。

(水道会計) 老朽管改良事業		企業会計	
	担当課	配水課	
	事業費	22億6,223万円	
	財源	補助	
借金		4億円	
市		18億5,634万円	

老朽化した管路を、計画的に耐震管に布設替します。




V その他

「市民とともにつくるまち」

市制施行60周年を記念したイベントの実施や、柏の街の魅力を広く紹介するための広報番組の制作を行います。

新規

市政功労者の表彰 (市制施行60周年事業)		P103	
	担当課	秘書広報課	
	事業費	515万円	
	財源	補助	
借金			
市		515万円	

市制施行60周年にあたり、市政功労者の表彰を実施します。

新規


広報番組の制作		P108	
	担当課	秘書広報課	
	事業費	2,961万円	
	財源	補助	
借金			
市		2,961万円	

街への愛着を高め、柏の街の魅力を広く紹介するための広報番組を制作します。


「簡素な給付措置等」

消費税率の引き上げに伴う、家計の負担増に配慮した給付措置を実施します。

新規


臨時福祉給付金		P168	
	担当課	保険年金課	
	事業費	6億円	
	財源	補助	6億円
借金			
市			
市民税（均等割）非課税者（課税者の扶養親族等を除く）に1万円の給付を実施します。（加算あり）			


新規


子育て世帯臨時特例給付金		P228	
	担当課	こども福祉課	
	事業費	5億1,000万円	
	財源	補助	5億1,000万円
借金			
市			
児童手当の対象となる児童1名につき1万円の給付を実施します。			


「まちづくりの推進」

まちづくりの推進のために必要なインフラ整備を行います。

柏駅東口D街区第一地区の再開発		P385	
	担当課	中心市街地整備課	
	事業費	12億9,812万円	
	財源	補助	6億5,156万円
借金		1億680万円	
市		5億3,976万円	
組合が行う市街地再開発事業の工事費などに対する補助を行います。			

土地区画整理事業の推進		P388 P395他	
	担当課	北部整備課・区画整理課・北柏駅北口土地区画整理事務所・文化課	
	事業費	10億4,106万円	
	財源	補助	2億3,220万円
借金		7億2,350万円	
市		8,536万円	
柏の葉、北柏駅北口、高柳地域での土地区画整理事業を推進します。			

東武柏駅ホームドアの設置補助		P393	
	担当課	交通政策課	
	事業費	9,333万円	
	財源	補助	2,666万円
借金			
市		6,667万円	
東武柏駅ホームドアの設置に対する補助を実施します。			

道路の整備		P396	
	担当課	道路整備課	
	事業費	2億2,205万円	
	財源	補助	6,560万円
借金		8,850万円	
市		6,795万円	
柏都市計画道路豊四季宿連寺線・吉野沢高野台線の整備を実施します。			



資料集

資料① 経常収支比率（財政状況のゆとり）

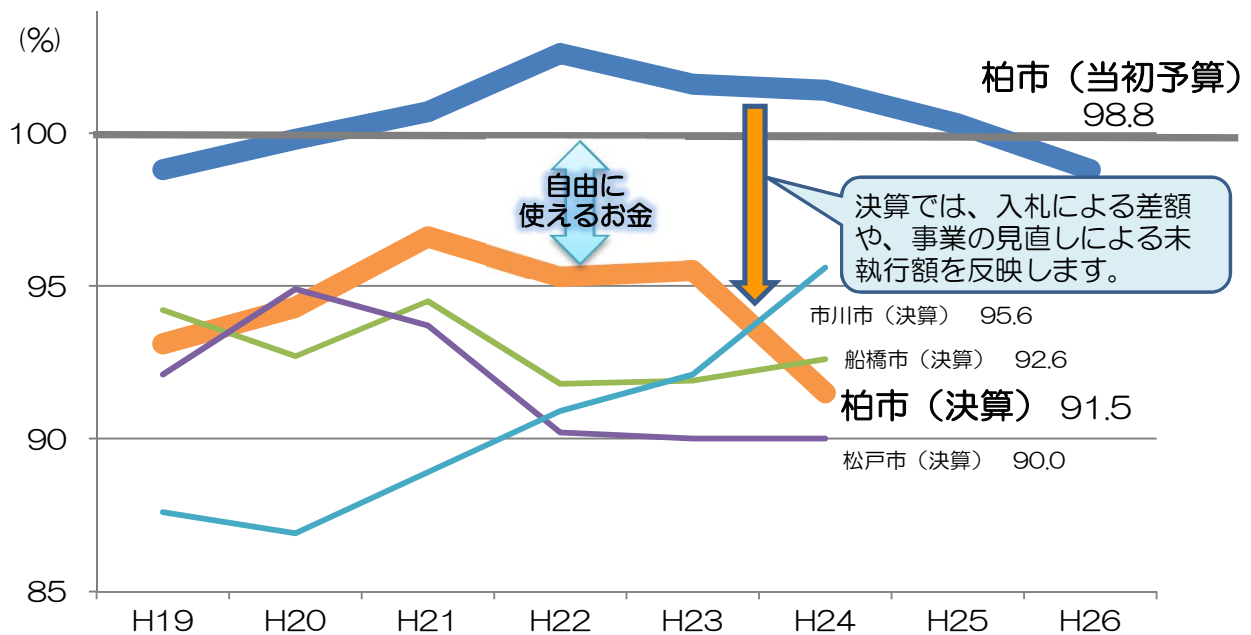
「経常収支比率」は、財政の硬直化を示す指標ですが、見方を変えると「自由に使えるお金がどれくらいあるか」を示す指標になり、財政の余力（ゆとり）を測ることができます。

比率は、市税など毎年度決まって収入されるお金が、人件費、公債費、扶助費などの必ず支払わなければならない経費にどれくらい使われているかを示していて、数値が低いほど財政に余裕があるというものです。

近年は、景気低迷に伴い市税収入が減少する中、扶助費などが増加しているため、当初予算では経常収支比率が100%前後で推移しています。そのため、基金（貯金）の取崩しを見込んで予算を編成しています。

執行においては、支出を抑え、基金を取り崩さないよう運用していきます。

■ 経常収支比率の推移



★ 数値について…

一般的に市では70~80%程度が望ましいと考えられていて、80%を超えると財政に余裕がないと言われています。自由に使えるお金が少ないと、社会情勢の変化や市民のニーズに対してすぐに対応できないため、「財政に弾力性がない」とか「財政が硬直化している」といいます。

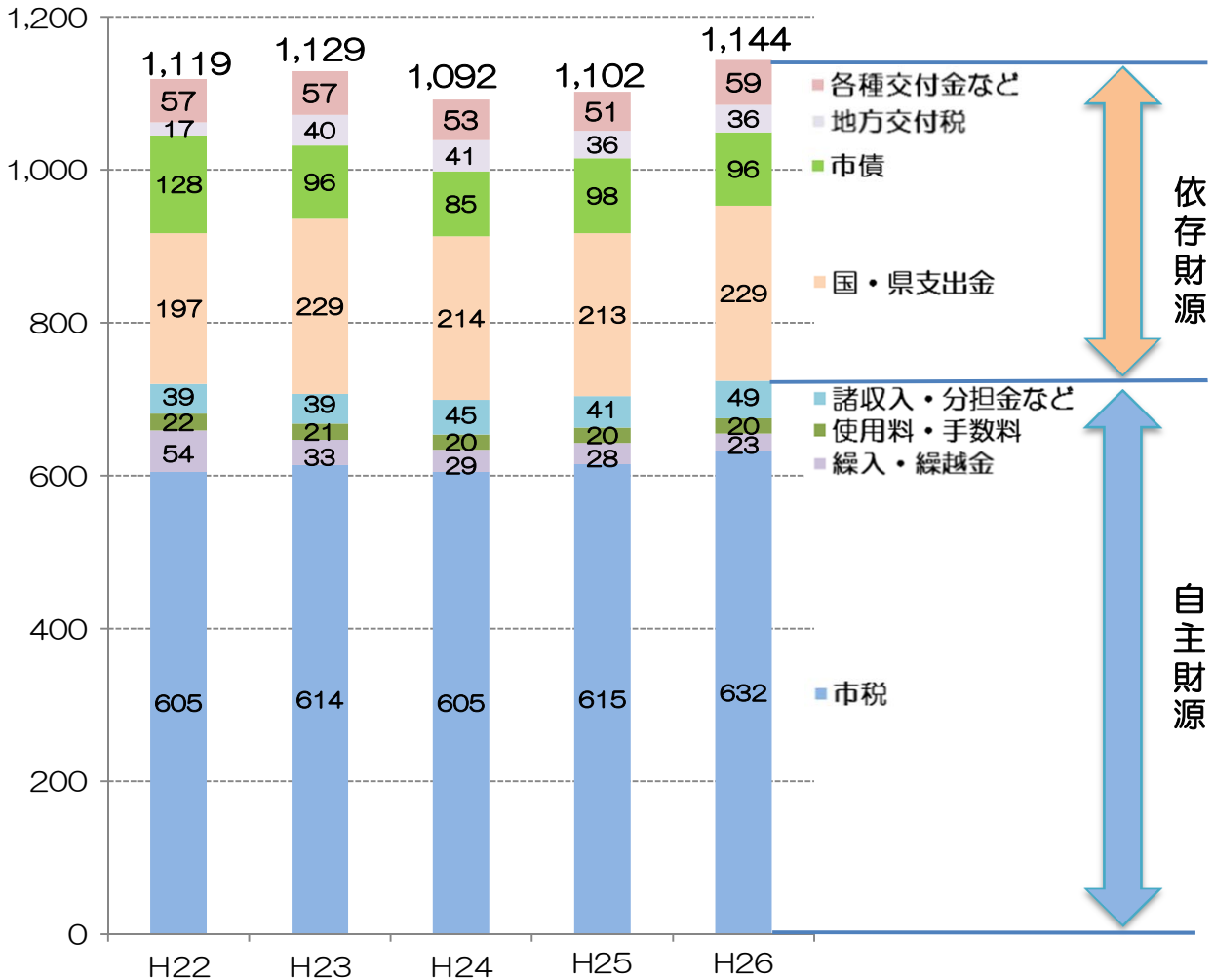
★ 家計に例えると

給料に占める食費やローン返済額の割合みたいなもので、比率が低ければ自由に使えるお金が多くなるというものです。比率が100%を超えることは、食費などの決まった支払いだけで給料がすべて出ていってしまい、貯金や借金に頼らないと家計が成り立たないことを表します。

資料② 一般会計歳入の推移（当初予算比）

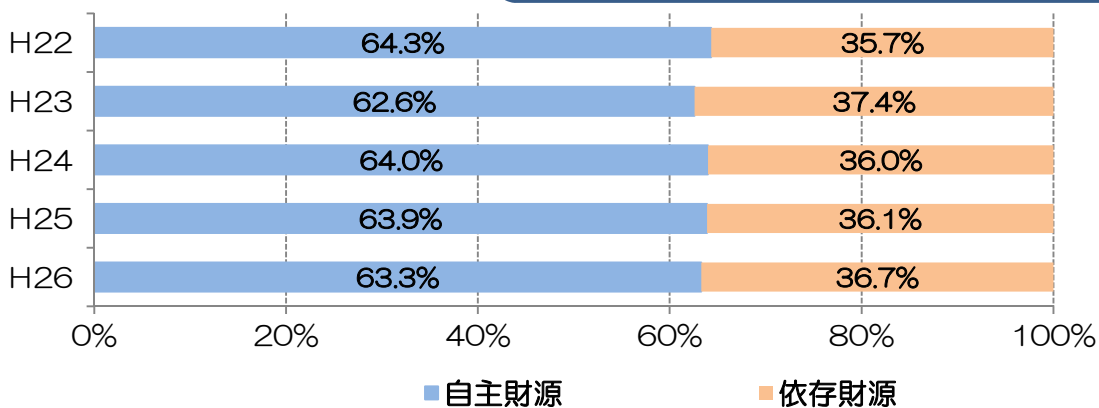
■一般会計 歳入の推移

（単位：億円）



■一般会計 財源の推移

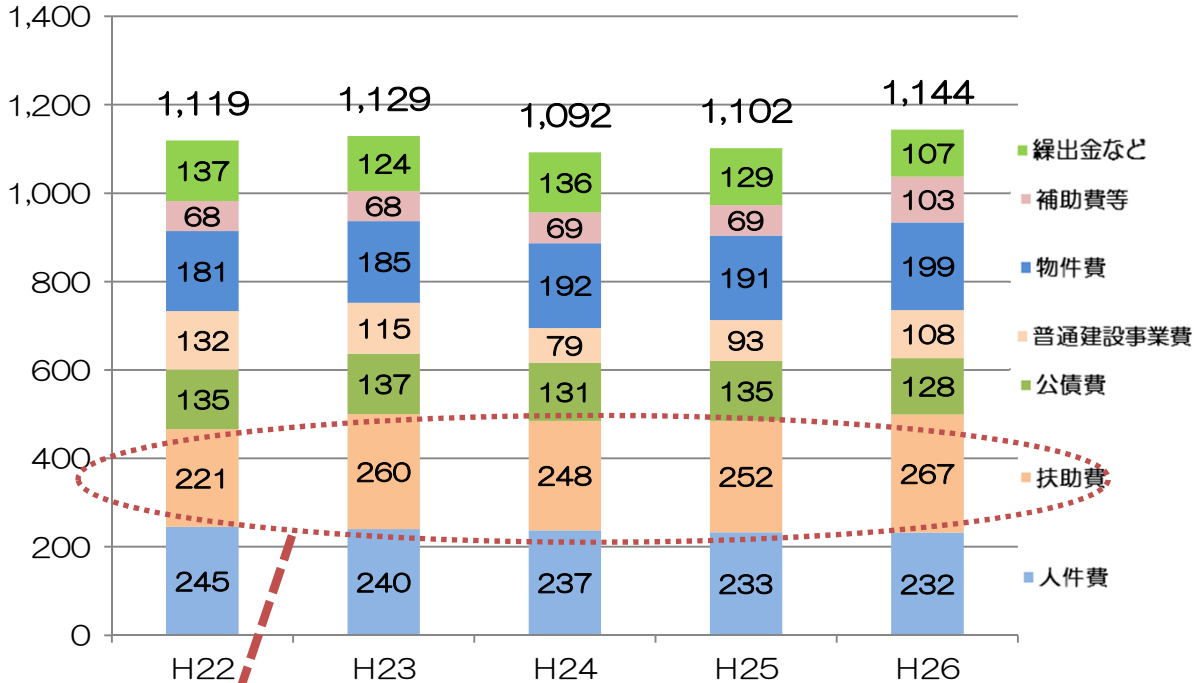
市独自の事業を多く行うことができるよう、「自主財源」を増やす施策に取り組みます。



資料③ 一般会計歳出と扶助費の推移（当初予算比）

■一般会計 歳出の推移

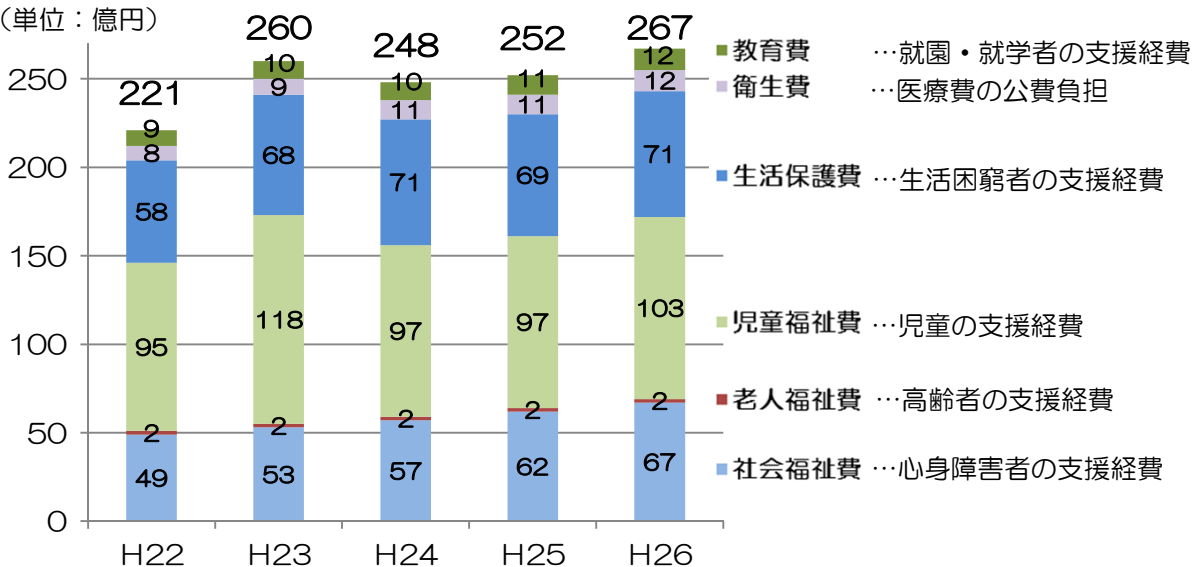
（単位：億円）



これまでの長引く景気の低迷や高齢化の進展などにより扶助費が増加傾向にあります。

■扶助費の内訳

（単位：億円）



資料④ 柏市の債務（市債など）の残高

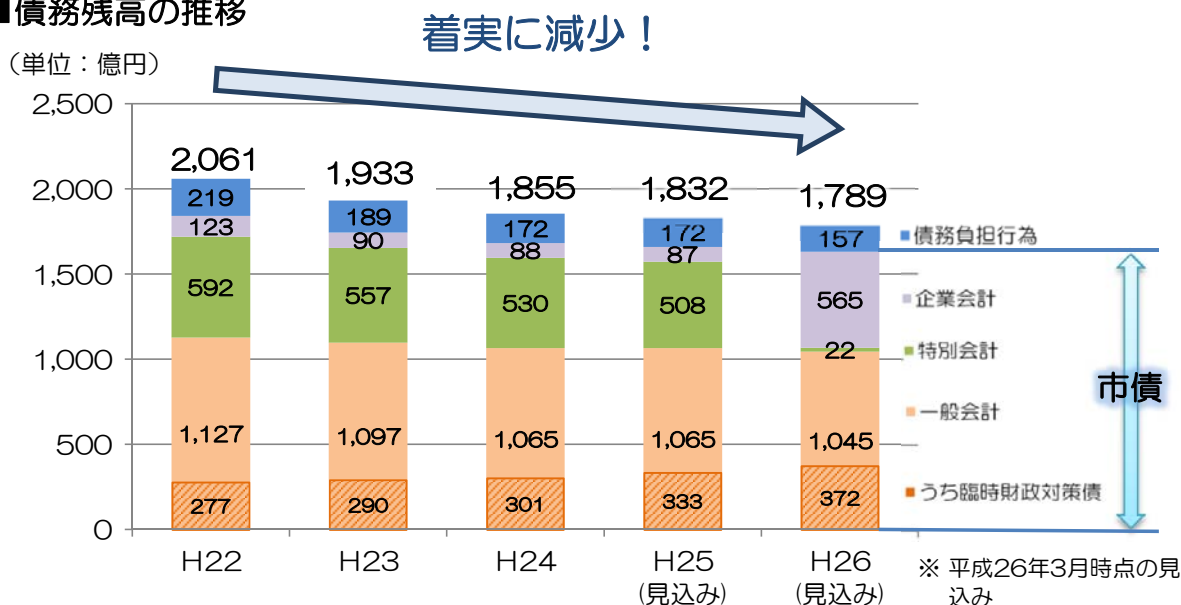
市全体の債務残高は、平成26年度末見込みで約1,789億円です。

そのうち、一般会計・特別会計・企業会計を合わせた市債残高（借金）は約1,632億円です。

また借金のほかに、将来の支払いを約束した債務負担行為が約157億円あります。（主に土地開発公社に先買いを依頼した土地を市が買い戻すための支払いです。）

将来世代に負担を残さないよう「返す以上に借りない」ことを基本に新規の借入れを抑制しているため、債務残高は前年度比で約43億円の減少を見込んでいます。

■債務残高の推移



なぜ、借金（市債）をするの？

市債（借金）には、「毎年の支出を平均にする役割」と「現在の市民と将来の市民の負担を公平にする役割」があります。

学校や道路など公共施設の建設には一時期に多額のお金が必要になります。これをその年度の収入だけで賄ってしまうと、他の事業ができなくなってしまいます。

また、公共施設は現在の市民だけでなく、長期間にわたって将来の市民も利用するものであるため、公平にその費用を負担してもらうという意味から、市債を活用しています。



増えている臨時財政対策債とは？

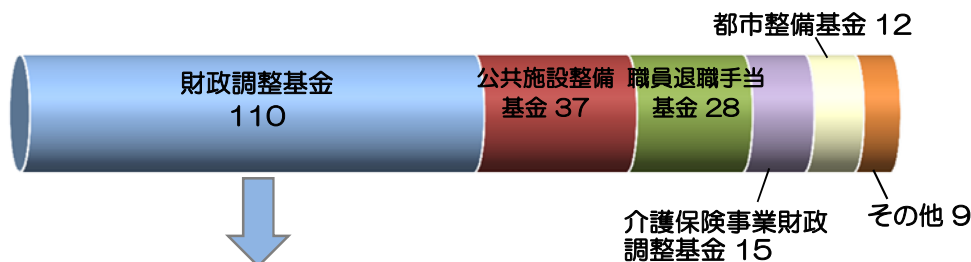
一般会計に含まれる臨時財政対策債は、本来は地方交付税として国から交付されるべきお金を、市が一時的に借金をして立て替える制度です。

借金返済時には、国から分割してお金は交付される仕組みですが、返済するまでは、市の債務として計上されます。

資料⑤ 柏市の基金（貯金）残高

市全体の基金残高は、平成25年度末見込みで約211億円です。
基金は特定の目的や財源不足を補うために設けているものです。柏市の歳入・歳出予算には、その取崩しや積立てが含まれています。

■平成25年度末見込み（単位：億円）



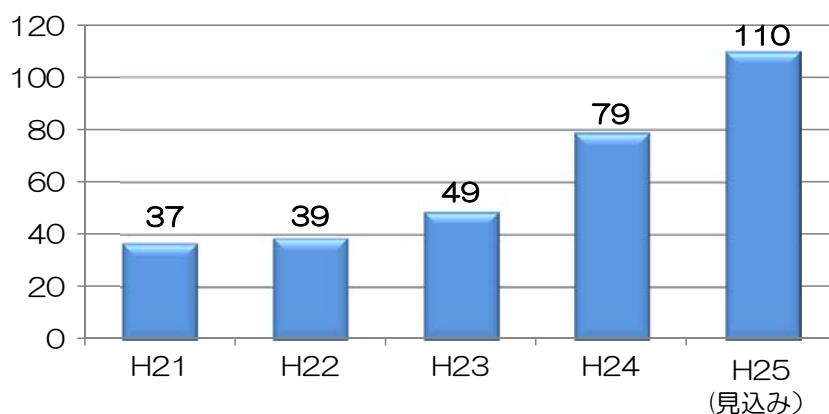
財政調整基金とは…

景気の変動や国の制度改革による収入の減少、災害などの突然の支出に備えるものです。

財政基盤を強化し、安定した財政運営が行えるよう、平成25年度に約35億円を積み立てました。

■財政調整基金残高の推移

(単位：億円)



■市民1人当たりの債務と貯金

平成25年度末見込み額を平成26年3月1日現在の常住人口406,813人で割ると…



市民1人当たりの債務残高は
約45万円









市民1人当たりの基金残高は
約5万2,000円

急な災害などに備えるには不足しているため、今後も積立てをしていきます。

●ホームページでは、次の情報を公表しています。

ホーム → 市政・広報 → 財政

-  予算 → わかりやすい予算、各年度の予算
-  決算 → どうなっているの柏市の財政、決算概要、決算カード、決算報告書、補助金の交付状況、市税の推移
-  財政公表 → 柏市の借金時計、各年度の財政公表
-  財政指数・比較
-  財務諸表
-  柏市土地開発公社の財政状況

■ どうなっているの柏市の財政

決算を中心に、柏市の財政状況をわかりやすく解説しています。



The image shows three pages from a financial report. The first page is a cover titled 'どうなっているの 柏市の財政' (How is the City of Utsunomiya's Finance) for the fiscal year 2014. The second page is titled '2 平成24年度決算を振り返る' (Looking back at the 2013 fiscal year results) and explains that the city has three types of accounts: 'General Account', 'Special Account', and 'Enterprise Account'. The third page shows a bar chart comparing the total general account revenue of 1,228 million yen to the total expenditure of 1,150 million yen, with a surplus of 78 million yen. It also lists various revenue and expenditure items.

■ 柏市の借金時計



The image is a screenshot of the 'Utsunomiya City Debt Clock' website. It shows the current date and time as 2014年 3月 14日 11時 16分 1秒 現在. The total debt is displayed as 1,639 億 6,748 万 2,395 円. Below this, there are radio buttons to select the type of debt: Total (General + Special + Enterprise), General, Per capita (Total), or Per capita (General). The current per capita debt is shown as -51万 9,432 円. There is also a section for the change in debt per capita, which is -144 円. A note explains that the debt clock shows the change in the debt-to-income ratio (見込) and that the current value is based on the population of 402,337 people as of March 31, 2014.

詳しくはホームページで見ることができます。





「おいでよ! カシワニ」は、柏の街をPRし、盛り上げるため、かしわインフォメーションセンターが考案したオリジナルキャラクターです。

柏市のわかりやすい予算 平成26年度版

発行年月 平成26年4月

発行 柏市

お問い合わせ先 柏市 財政部 財政課

〒277-8505 千葉県柏市柏五丁目10番1号

電話 04-7167-1120

FAX 04-7167-1210